

4 緑・水辺空間・景観関係

4-1) 都市公園等の整備状況

区 分	箇所数	面積 (ha)
街 区 公 園	1,034	211.62
近 隣 公 園	97	178.12
地 区 公 園	38	181.70
総 合 公 園	29	557.85
運 動 公 園	20	362.44
広 域 公 園	4	176.00
風 致 公 園	15	100.53
動 植 物 園	1	29.34
歴 史 公 園	4	15.85
墓 園	19	40.36
緩 衝 緑 地	2	1.44
都 市 緑 地	20	23.62
広 場 公 園	1	4.00
緑 道	3	15.70
カントリーパーク	6	49.17
合 計	1,293	1,947.74
都市計画人口	1,389千人	

4-2) 河川的环境整備

事 業 名	事 業 概 要	平成29年度整備箇所
リバーフロント整備事業	市町村のまちづくり計画にあわせて、多くの人々が川に親しみ、地域におけるふれあいの場となるよう水辺空間整備を行う。 平成29年度は、フットライト等の整備を行った。	甲突川（鹿児島市） 天降川（霧島市） 麓川（南九州市）
鹿児島県溪流環境整備計画	県下を31地区に分け、各地区を象徴する要素から地区の基本理念を定めた。さらに、類似した環境特性を有する4つの環境ゾーンに区分し、「保全」、「復元」、「利用」という考え方をもとに、環境ゾーン別の整備方針を定める地区別整備計画を策定した。 原則として、砂防事業を実施する全ての箇所に適用し、地区別整備計画を砂防施設計画に反映させ、地域の特性に応じたきめ細やかな溪流環境の整備に努めている。 平成29年度は、全ての砂防事業実施箇所において、周辺地域の環境特性を考慮した施設整備を行った。	全ての砂防事業実施箇所